

■敏感と鈍感■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 412 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

412 目次

1. トピックス：HFA・オンラインイベントのご案内
2. ブログより：敏感と鈍感
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：HFA・オンラインイベントのご案内

僕が事務局長を務める NPO 法人 HOME-FOR-ALL (みんなの家) が、トークイベントを開催します。

当日僕は、裏方担当ですが、告知文を転載しますので、奮ってご参加ください。

・

名称：「みんなの家」って何だろう

日時：2023 年 3 月 11 日 14~16 時

申込：<https://homeforall-in-mujina.peatix.com>

・

1979 年に伊東豊雄氏により設計された「小金井の家」を改修して生まれた「ムジナの庭」。

どんな生きづらさや背景を抱えていても、誰もがリスタートできる「いつでも帰れる家」のような場所でありたいとつくられた福祉施設は、東日本大震災以降、伊東氏を中心に様々な建築家が考えてきた「みんなの家」のあり方にどこかつながっています。

震災から 12 年経った 3 月 11 日、「ムジナの庭」をきっかけに「みんなの家」としてのこれからの公共の場を考えていくトークイベントを開催することになりました。

<ゲスト>

伊東豊雄 (建築家)

アストリッド・クライン (建築家)

岡野道子 (建築家)

近藤哲雄 (建築家)

森田真希 (地域の寄り合い所「また明日」)

北池智一郎（タウンキッチン）

鞍田愛希子（ムジナの庭）

<進行> 大西麻貴（建築家） 鞍田崇（ムジナの庭）

\* 「みんなの家（Home For All）」とは？ <http://www.home-for-all.org/>

\* 「ムジナの庭」について <https://www.atelier-michaux.com/>

.....

## 2. ブログより：敏感と鈍感

僕は、よく泣く。

テレビで泣き、映画で泣き、時々自分で話しながら泣いてしまう。

以前僕は「泣くと笑う」というブログで、両者を安易に対比すべきではないことと、泣くことが普遍的であるのに対し、笑うことがいかに多様かを語ったことがある。

<https://nanoni.co.jp/151030-6/>

だが先日、映画スラムダンクを観ながら涙が込み上げてきた時に、自分がなぜ泣いているのかわからなくなった。

そして昨日は、運転免許を更新するために江東試験場に行き、違反歴のある僕は2時間の講習を受けてきた。

例によって、安全運転の心構えや法制度の改正に関する説明が続くのだが、途中交通事故で娘を無くした父親の手記を朗読した時に涙が込み上げてきて、講師が最後に二人の子供を道連れに心中した死亡事故加害者の妻の遺書を読んだとき、僕の涙腺は決壊した。

・

まだ若かったころ、僕はこんなに簡単に泣いたのだろうか。

周囲の人たちに比べれば、決して無表情な方ではなく、きっとどちらかと言えば涙もろい方だったかもしれない。

でも、泣く頻度は、年を取るにつれて確実に増えていると、僕は確信する。

それはきっと、様々な経験を重ねることで、共感できる場面が増えているのだろう。

だが、いくら経験を積んだとはいえ、スラムダンクの登場人物に自分を重ねられる訳では無いし、ましてや子供二人と心中する母親の気持ちなど理解したくもない。

これは、経験が理解の幅を広げたのではなく、単に涙腺を緩めただけなのか。

つまり、繰り返し心を動かすうちに、僕は敏感になってきたのか。

・

僕は自分が涙もろいことはいつも公言しているし、周囲の人たちも織り込み済みだ。

だが、だからと言って、他人から「敏感だ」と言われた記憶はほとんどない。

どちらかと言えば、多くの方から「あなたの鈍感力には敬服する」と言われている。

対義語のはずの「敏感と鈍感」が同居するのは一見不自然だが、実感としてはそうでもない。

僕自身、「敏感」と言われるよりは「鈍感」と言われる方が心地よい。

だがそれは一体なぜだろう。

涙もろくなることは、敏感になることではないというのだろうか。

実は、今日の気づきはここに有る。

・

もちろん僕自身は敏感で、些細なことにも鋭く瞬時に反応するし、僕を見た他人が反応することにも敏感だ。だがその時僕は、他人の反応に配慮して自分の反応を制御したり、自分の意に反する反応をしようとは思わない。

自分が興味を持てなければ平気で相手を見捨てるし、相手の興味を喚起するためならいくらかでも過剰に反応する。

つまり、敏感と鈍感の違いは、感受性が鋭いか鈍いかの違いでなく、自分の欲求に対して鋭いか鈍いかの違いのこと。

そもそも、自分の感受性と他人の感受性を客観視できるはずもなく、あくまで自分から見た「自分と他人」を比較しているにすぎない。

・

僕は、自分の考えや感じたことを他人に伝えるために、「相手に合わせ、理解できるように工夫する配慮」が足りないという意味で「鈍感」だと思う。

だが、なぜ配慮しないのかというと、その配慮で失敗したくないからだ。

実は、ここで言う「配慮」とは「変更」を意味している。

「配慮を加えた伝達」とは、「変更を加えた伝達」となり、意図しないことが伝達される恐れがぬぐえない。

「空気を読む」ことを否定はしないが「空気に合わせる」ことはしたくない。

配慮の無い伝達を繰り返すことで、いつの日か真の伝達を実現したい。

敏感になりすぎて道を外れてしまうより、鈍感に道を歩き続けたいと僕は思う。

<https://nanoni.co.jp/20230306/>

.....

### 3. 今週+今後の予定（下記以外はすべて空いてます）

【凡例】◎：申込不要、○：申込必要、×：一般参加不可

#### ■今週の予定

(火) 03/07 なのに（各所）作業日

(水) 03/08 なのに（各所）作業日

(木) 03/09 なのに（世田谷）作業日

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議\_2木（笑恵館）

交流◎：19-21時 WBC テレビ観戦会（笑恵館）

(金) 03/10 なのに（各所）作業日

(土) 03/11 なのに（世田谷）作業日

交流◎：09-12時 よろず相談会（笑恵館）

会議◎：10-11時 八島花文化財団理事 M（オンライン）

交流○：14-16時 みんなの家ってなんだろう（オンライン）

会議×：18-20時 RYUSEN プロジェクト（オンライン）

(日) 03/12 いづみ（横浜）作業日

交流◎：09-17時 いづみプロジェクト説明会\_2日（いづみ）

相談×：10-11時 和田さん（いづみ）

相談×：11-12時 大野・谷貝さん（いづみ）

会議×：13-15時 100smiles (いづみ)

(月) 03/13 なのに (世田谷) 作業日

■今後の予定

- 03/14 会議○：20-21時 LR 定例営会議\_2火 (オンライン)
- 03/16 交流◎：13-18時 なるほどデイ\_3木 (笑恵館)
- 03/16 交流◎：18-20時 完全持ち寄り食事会\_3木 (笑恵館)
- 03/16 会議○：21-22時 AR こども書籍 PJT (オンライン)
- 03/18 交流◎：09-17時 よろず相談会\_土 (笑恵館)
- 03/19 会議○：20-21時 八島花文化財団事務局 MTG\_3日 (オンライン)
- 03/23 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議\_4木 (笑恵館)
- 03/26 交流◎：09-17時 いづみプロジェクト説明会\_4日 (反町)
- 03/27 交流○：15-17時 笑恵館女子会\_4月 (笑恵館)
- 03/28 会議○：20-21時 LR 定例営会議\_4火 (オンライン)
- 04/02 会議◎：10-12時 八島花文化財団理事 M\_1日 (オンライン)
- 04/09 交流◎：09-17時 いづみプロジェクト説明会\_2日 (反町)
- 04/13 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議\_2木 (笑恵館)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール [takuya@nanoni.co.jp](mailto:takuya@nanoni.co.jp)

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに (取締役・平社員)

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://localrepublic.jp/>

.....

## 6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。  
参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>